i	香川高等専	門学校	開講年度	開講年度 平成31年度 (2019年度)		授	業科目	特別講義 I (電気工事士国家 試験対策)			
科目基	礎情報										
科目番号	1	4034					専門/選技	R			
授業形態 講義・実習			習		単位の種別と単位	立数	履修単位:	1			
開設学科情報工学科			科(2018年度以前)	斗(2018年度以前入学者)			4				
開設期集中											
教科書/		講師の準	<b>賃備するプリントなど</b>	するプリントなど。必要に応じて参考書を用意する。							
担当教員		真鍋 芳貞	<u> </u>								
到達目	標										
2.屋内 3.工具	配線工事に 関や電材につ	ついてイメー	Fに関して必要な知論 -ジができる基本知論 - 習得し,電気工事の	状を習得する。							
ルーノ	リック		T田+日かたいないます		無性的人和人	,,,,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	7.ch	+ 70 + 1 - 20 + 20 + 20 + 20 + 20 + 20 + 20 + 20			
			理想的な到達レ	標準的な到達レベルの目安			未到達レベルの目安				
評価項目	11		一般用電気工作 必要な知識及び を深めることが	一般用電気工作物の保安に関して 必要な知識及び技能について理解 できている。			一般用電気工作物の保安に関して 必要な知識及び技能について理解 できていない。				
評価項目	12		屋内配線工事にできる基本知識を	屋内配線工事についてイメージが できる基本知識を習得している。				屋内配線工事についてイメージができる基本知識を習得できていない。			
評価項目	13		工具や電材についし、電気工事の いる。	工具や電材についての知識を習得 し、電気工事の基本を身に着けて いる。			程度身に着	電気工事の基本が身についていない。			
 学科の	 到達目標 <sup>I</sup>	頁目との関						-			
<u>」(1702</u> 教育方		<u> </u>	S P.D.								
概要		思われる 工事に関 この科目 門家講師	D小売り、発電事業(2020年発送電分離)の自由化により、今後電気工事士の社会的必要性は増大するものと電気工事の国家資格である第二種電気工事士試験に合格するスキルを修得し,一般用電気工作物の配線して必要な知識及び技能について理解を深める。 は、実務経験(電力会社での実務・第一種二種電気工事士講習会講師)を有している,外部招聘した専が、4年生を対象に,夏休み中,特定期間に集中して,講義・実習形式で授業を行う科目である。								
授業の進	め方・方法	メージカ (実習) 構造およ を中心と	が出来る基本知識を習 電気工事に必要な, なが用途について学習 とした総合的工事実習	得する。 実物を手に取って する。その後, 具 を行う。以上によ	, 工具の知識・使原体的な器具ごとの( り電気工事の基本を	用方法 <sup>を</sup> 固別の を身に	を学ぶ。ある 基本作業実 着け,資格	し,実際に屋内配線工事についてイ わせて個々の電材の基本知識として 習を経て,器具間の配線・結線作業 取得へのステップとする。			
<sup>注意点</sup> 授業計	. <del>ம்</del>	実習にま  工具や電	らいて, 作業安全を第 国材などは学校で用意	ーとし, 作業用工 (する。なお、本試	具,材料等の取扱( 験(技能試験)では』	ハの習! 必要な」	熟度を高め [具は各自力	る。 が持参する。 			
<u> </u>	<u> </u>	调	授業内容			油ブレ	の到達日標	ī			
		1週		- バ巫昤について記		週ごとの到達目標					
		F'-	電気工事士資格お。   	、少文歌に ノいて武	5 <del>95</del>	電気工事士試験に関しその概要の理解 パ					
前期		3週		" 配線工事に関する重要で基礎的な知識			配線工事の使用材料,工具,施工方法,測定器及係法令等の理解 配線図の読み取り方,書き方についての理解 (図記号の名称及び役割について)				
	1stQ	4週	"								
		5週	"		11						
		6週	"		ıı						
		7週	"				ıı				
		8週	"				II.				
		9週	配線図に関する知識		配線図を見て複線図が書ける 実際の電線、器具の名称、用途の理解						
		10週	"	11			"				
		11週	"				"				
	2ndQ	12週	# 基本作業の実施				" ケーブル、電線の寸法取り、器具への取付、結線のはめの絶縁被覆の剥ぎ取り寸法等の理解				
		14週	を本下来の天旭 "		使用する工具の取り扱いの練習						
		15週	11		II .						
		16週									
後期		1週	基本作業の実施		11						
		2週	全体作業		器具の役割、名称への理解 電線、ケーブルの接続 器具への結線の理解						
		3週	11			"					
	3rdQ	4週	11	II .			ıı				
		5週	11	"			п				
		6週	全体作業(技能試験、候補問題の製作)				電気工事士技能試験の候補問題の配線図を見て作品を 仕上げる				
		7週	11			П					

		8週		II .				"				
	4thQ	9週		11				"				
		10週		11				"				
		11週		"				"				
		12週	II .				II .					
		13週	11				II .					
		14週	技能試験の注意すべきポイントと総まとめ				注意すべきポイントを理解し欠陥をゼロとする					
		15週	11				II					
		16週										
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標												
分類        分野				学習内容							到達レベル	授業週
評価割合												
				実習態度・完成度			レポート			合計		
総合評価割合				70		30			100			
基礎的能力				70		30			100			
専門的能力				0			0			0		
分野横断的能力				0			0			0		